

國第一回參議院厚生委員會會議錄第五號

昭和二十三年五月二十五日(火曜日)午前十時三十分開會

○ 本日の會議に付した事件
○ 厚生諸法規の地方における實施状況等に関する視察報告に關する件
○ 墓地、埋葬等に關する法律案（内閣提出）
○ 交付

○委員長(塚本重蔵君) これより委員会を開会いたします。前回視察報告書がありましたが、これに關連して、児童問題に關係して児童局長から答辯があります。

いろいろ各府県を御視察なさいまして、児童關係の施設を御覽頂いたのであります。が、この際にもきまして、いろいろ各府県の實際の狀況につきましての御視察の報告がこの前の懇談會の席にあつたそうですが、とにかく私の會に一部出席をいたしませんで、御質問の趣旨に對しまして、十分お答えができるかどうか、若し足りないところがありまするならば、御質問して頂く、こういうことで一應御答辯申上げたいと考えるのであります。

児童福祉法ができたのにもどうも各府
県に行つて見ると、児童福祉法の趣旨
が徹底していないじゃないかといふう
うなお話がございました。御承知の通
り是意義法は本年の一月一日から
都施行になりまして、四月一日から全

一部施行になつたのでありますか、一月一日から一部施行になつておりますに

関係方面の折衝で非常に遅れまして、政令ができたのは三月の終りというような事情でございまして、その間にいろいろな事情がありましたのであります

つたことにつきまして、誠に申譯ない
と考えておるのであります。この外に
一度昨年児童局ができ上つたのでござ
いますが、児童福祉法が四月一日から
ら全面的に施行される場合におきまし

児童に関する體制を整備するといふことも極めて重要な問題であるといふに考えてまして、各府縣の民生部の中にできる限り児童課を設置するようお願いいたしましたのであります。丁度一月から三月の頃におきましては各府縣で児童課を設置するというような問題で、いろいろ考えておつた最中でもありますて、その關係がございまして、丁度皆様が御視察を頂いた當時におきましては、府縣の整備體制におきましても十分でございませんで、児童福利法の周知徹底につきましても、政令の申上げる次第であります。併しながら、最近におきましては政令も出ましたし、府縣におきましても大部分児童

課というものが設置されまして、最近における四月一日からの全面的な児童

更に五月から始まりましたところの全国の児童福祉週間運動の機会におきまして、児童福祉法の周知徹底、宣傳といたことにつきましては我々としても

して、日本政府ばかりでなく、各軍政一部におきましても非常に熱心であります。されば、或いは兒童福祉週間におきましては、飛行機からビラを撒くとか、各方面からいろいろな援助を得たのであります。

した機會におきまして、外部をおきましての児童福祉週間運動ということは極めて熱烈に行われたのであります。我々としては尚尠らないところにつきましては十分考慮いたしたいと思ふのであります。最近におきましてはいろいろと児童課長會議を開催いたしましたとか、或いは児童相談所職員の講習会を開催いたしますとか、或いは近い内に民生委員及び児童委員の講習会を開催するとか、こういうようなことをいたしまして、できるだけ児童福祉法の周知徹底を図ると同時に、児童福祉の圓満なる遂行ができるよう、我々としても十分努力いたしたいと考えておるのであります。この點十分皆様御協力をお願いいたします次第であります。

講施設を視察頂きましたときに、その
葵寮におきまして、子供に對しまして

ような事實が發見されまして、これにつきまして我々もいたしましても直ちに諏岡縣當局關係者を呼びまして、いろいろと事情を聽取いたしたのであります。

たということにつきましては十分遺憾の意を表しまして、我々としても直ちにその措置を解除するよう申し渡したのであります。たま／＼軍政部の方からも、そういうような問題につきましては

の施設につきましては丁度閉鎖を命ぜられたのであります。この點につきまして我々としても非常に遺憾に考えておるのであります。將來かよくなとのないよろこびに、十分注意いたしたいと考えておるのであります。つきましては最近最低基準令といふものが御承知の通り児童福祉法に基きまして制定されますが、この最低基準令におきましてこの問題について取上げようかどうようなことを今研究いたしておりますのであります。例えば監禁のために或いは監禁をしたり、或いは食物を減らしたりすることとは相ならんといふようなことを最低基準令に書こうということです。つておるのであります。將來かよくなとのないよろこびに十分注意いたしたいと考えるのであります。

尙ほの説明の足らなかつたところにつきましては、御質問がありますれば

御観察の結果に基きます皆さんの御質問に對しまして、甚だ遺憾の意を表すると共に、一應御説明申上げた次第であります。

ありましたように、監禁、軟禁といふ事実があるということだけではなく、そういうことをすることを最善なりとする主張を持つておる、こういう問題點であります。その主張の結果そういう方法が現れた。そうすると児童福祉法の趣旨から申しますと、勿論只今のお話をのように政令は三月の下旬で、眞贋的な法的細則は遅れたでありますよと児童福祉法の本質として持つておりまする點は、當然児童福祉法の趣旨によつて徹底する筈であると存じまするが、それが今然徹底をしておらないということ、日つ又少年教護院を施設いたしまして、從來の少年教護院法と、新らしい児童福
祉法に上る少年教護關係の法規など、どういふうに違つており、今後どういうふうな取扱方を見児童福祉法によ

少年教護をおやりになるかといふことを質問いたしましたが、殆んどの責任者がその趣旨を知つておらないよう伺つて参つた所があるのです。こういう點から考えますと、勿論論議でありまするが、児童福祉法の本質に沿つております大層の狙いといふのが全然没却されておる。この點且つ今のように政令等が遅れまして甚だ遺憾でありまするが、児童福祉法の本質に沿つております大層の狙いといふのが全然没却されておる。この點且つ又政府は平素こういう施設に對して、どれだけの關心と調査と、或いは指導とをなしておられるか、ただばがんと營業といふ問題が現われて來たのではなく、それは相當以前からそういう現象をいたしておりますが、全國にあらるこいつ児童施設に對して相當の關心と注意と指導とを持つてお出でになれる筈でありまするが、恐らく我々が觀察して初めて御存じになつたような事態ではないか。そうすると平素この児童施設といわば、その他の社會施設に對して、政府はどういう調査と指導とをしていらっしゃるかということを承わりたいのです。

の児童課で取扱うか、衛生部の方で取扱うかと、いろいろ點において尙一種の論争を續けておるようあります。が、そのよつて起るところは、いろいろ問題もありましょうけれども、はつきりした御指示が、兩方から同様のような御指示が出ておるために、かような状態を來しておるのでないかと考えます。

もう一つは先程もちょっと觸れました、が、少年教護院關係におきましては、府縣に大體一ヶ所はあります。その少年教護院關係の教官、教職員といふ方面におきましては、平素研究或いは外の府縣の状態等を連絡する機關から、從つて府縣の青年少年教護關係の教職員は、どちらかと申しますと獨善的な考え方立場とに陥り易い状態になつておるのではないか。これをもう少し科學的な、もつと連絡を保つて十分學問的な立場に返して來ないと、幾らの施設を抱えても、進歩する餘地が閉ざれておるような氣が強く觀察をしながらいたしたのであります。そういう點に對しても政府のお持ちになつておるお考へ等がありましたら伺いたいと存じます。

以上三點をもう一つ更にお答えを願いたい。

○政府委員(小島徳雄君) 只今重ねてお話をあつたのでありまするが、各兒童福祉施設といふものが全國に相當澤山ある。この問題につきまして本省で如何ようにそうちものを、調査をしておるか、こういうような質問が第一點だつたよう思ひます。が、私共いたしましては、御承知の通り最近にでき上りますであろうこと

るの最低基準、これは各児童福祉施設に對して徹底的なる科學的な調査をして、指導をして、いろいろ考えておるのであります。これに基きまして各施設が本當にそれべの施設の特性能に應じた適當なる保護がなされておるかどうか。こういう問題について適當な指導を與えて行きたい。かように考えておるのであります。各施設につきまして、我々といたしましても、できる限り各府縣に參りましてその實情を調査いたしたいといふうに考えて、そういう方面についても十分な注意をいたしておるのであります。が、たまたま靜岡縣の葵寮の問題につきましては、學者間にいろ／＼な説がなされておる。一つはいわゆる精神病學者を中心とする一派でございまして、こういう問題につきましては、葵寮のことき收容施設におきまして取扱つておる子供といふものが、相當長期間に亘つて浮浪性を帶びて、或いは一年乃至三年を浮浪しておつたといふ子供ばかりが集つておる、而もその浮浪性をいろいろの科學的の調査をして見ますと、或いは精神病院兒童が極めて多い。或いは、或いは精神病院兒童が極めて多い。それを逃亡したといふような、そういう子供ばかりがたま／＼あいさう施設の要求をいたしたのであります。静岡縣におきましては、それべ、各養護施設があるのあります。實は養護施設において扱つまると、他の子供に與える影響が極めて甚大だといふので、こういうような浮浪兒専門の施設といふが、その扱い方が普通の養護施設において扱つまると、他の子供に與える影響が極めて甚大だといふので、こう

のを持つて來ることが非常に各方面から要請されておつたのであります。従いまして、そういう要望に應えて、あいつ特別な施設というものができ上つたのでありまするが、たまゝそのやり方につきまして、いま少しくこの児童福祉法の精神を體して、その鑑別の方法なり科學的の處理方法について、最善の注意を與えてやつて頂くと、いうことを我々は庶幾したのでありますして、この我々の希望といふもののがたまたまあの施設において現實において充されおらなかつたというところに非常に児童福祉法といつましても遺憾の點があつたのであります。従いまして我々としたましましては、再びあるいうことのないように注意いたして行きたいと思ふのであります。あいづ設施といつましましては、前回はたまたま審査を御審査頂いたのであります、が、全國にはあの施設以外には殆んどないと思ひます。非常にその點に詰ましましては、あすこにおつたところの審長であるとか或いは精神病學者達が、あすこの施設を中心として一つの児童福祉法に對する行き方を考え行うとう、モルタル的の考え方でたまゝやつておつたのであります。その考え方方が児童福祉法の精神に必ずしも副わなかつたといふところに遺憾の點があつたと思ひます。この問題につきましては我々といつましまして、十分將來いろ／＼精神病學者、心理學者、社會方面的學者といふものが更に研究を加えまして、この問題についての本質の正しい行き方について十分研究、調査を遂げましてやつて行きたいといふことを考えております。この浮浪兒の問題につきましては、御承知の通り大き

な社会問題でございまして、この前の社会事業大會におきましても、この問題を特に取上げまして、それ／＼の専門の方が集まりまして、如何にしてこれらの方々が浮浪兒といふものの保護をするべきであるか、或いは又こういう浮浪兒を出さない、こういふように如何のように處理するか、どういふことを、それ／＼全國の施設の専門の方に集まつて貰つて協議をなされたわけであります。その問題につきましては、最も考へ方が二つあるのであります。一つは、「非常にこれらの子供さんらを愛の力を以て徹底的に指導をもつて行きたい」という考え方、一つは今のようく、「これらの子供につきましては、科学的な方法によつて、科学的ないわゆる鑑別をいたしまして、適當なる科學的な處理方法をなすべきだと」というふうな考え方、こういう二つの考え方があると考へられておるのであります。従つてこの子供の問題につきましては、その子供の性格に應じて、性能に應じて、知能的程度に應じまして、それ／＼科學的の處置をする、いふことが児童福祉精神の精神でありまして、この意味におきましては、今度の薬寮につきましても、養護施設でなくして、精神薄弱者に對する施設といふことで、新らしくやつて行こう、というような大きな轉換を試みておるのであります。いずれにいたしましても、我々といいたしましては、児童福祉法の精神を體して、すべての施設といふものが愛の力を以て、而も科學的に子供の扱い方をする、いふような方法と、うるもので指導をして參りたい、といふふうに考えておるのであります。

ない監があるのです。多くは直診
乳児院の監督、指導、許可、認可の問
題にいたしましても、そのためには生

第一黒がつたよ今は思うのであります
が、私共といたしましては、御承知の
通り最近にでき上りますであらうこと

して抜ますすると、他の子供に與える影響が極めて甚大だといふので、こういうような浮浪兒専門の施設といふも

を運びましてや二で行きたいといふことを考えております。この辻浪見の問題につきましては、御承知の通り大き

方に財管の問題でございましたが、児童局或いは府県にできます児童課といふものは、非常に事柄といふもののは

す。普通の行政でありますと、その仕事の性質によつて分類いたしてあるのあります。が、児童局とか児童課といふものは、分類が子供ということを中心として局課ができるておる關係上、その所管事務といふものは極めて他の方面と密接なる關係があるのであります。或いは衛生の問題にいたしましても、或いは社會教育に關連いたしましても、非常に關連が深いのであります。それを児童の保護の全體的な總元締の立場におきまして、或いは児童局自身で實施し、或いは児童課自身でそれを實施する、或いは他の部局に對しましても児童保護の面からそういうことをお願いするといふよろ、二つの面から児童局とか児童課の仕事をいうものはあらなければならんと考えておるのであります。たゞ、母子衛生の問題に關しましては、いろへ衛生との関連が深いのであります。従いましてこの所管の問題につきましては、從來各府縣におきまして、それべ、府縣の實情に應じてやつておられたのであります。今度の自治法の精神といふものも、できる限り府縣の自治の精神において各課の所管といふものを定めることに相成つておるのであります。我々いたしましては、全國的に大體児童課のなすべきことにつきまして、できる限り大體の方針を示したいと考えておるのであります。併しながら、これを是非ともこりしなければならないといふような、一律的に対することは児童課の精神にも必ずしも合致するものでないし、又府縣の事情によりまして多少異なることがございますもので

長官が今度の自治法の精神を體して、その適當なる分課規程を定めるといふふにお願いいたしておるのであります。若し將來この問題によりましていろいろの争が起つてうまく行かぬというような問題がありますれば、尙我々としてはできるだけの指導をいたしたいと思います。たゞ、各府縣で児童課ができる場合、或いは又大きな府縣では母子衛生課を作るといふような場合で、新らしい課ができ、部ができるといふよしなな關係につきまして、多少の間において所管の問題について、或いは意見の相違があつたかと思いますが、併しこれは今日この児童福祉の精神と、いうものが、本當にどの方面から見ても重要で、それを俺の課でやるう、私の部でやろうといふように、熱心に主張されるくらい、児童福祉の精神といふものが各府縣に普及したことは、或る意味におきましては、その仕事が如何に重要であるかということを各府縣が認識したというとの例證にもなると我々は考えておるのであります。その問題は現在の課のできるときになりますが、またまた起つた問題であります。今までの精神におきまして、できる限り府縣知事といふものが、その責任を負ひて處理するようにお願いしたいと思ひます。が、只今申上げましたように、府縣の關係上或いはその調整をした方がいいという考え方がありますから、それによりまして、餘りに全國的に不統一になりますれば、これ亦事務の關係上或いはそれの調整をした方がいいと思いますが、只今申上げましたように、それによりまして、餘りに全國的に不統一になりますれば、各府縣にお願いして、成るべくをういうよしななことを將來考えたいと思いますが、現在のところは、今申上げましたような精神で

やつて參りたい、かよろに考えておりま
す。

次に少年教護院の問題であります
が、少年教護法と児童福祉法とが違つてお
る點につきまして、少年教護院方
面におきまして、趣旨が徹底していな
いだろうといふお話をございまして、
が、この點も多少そういう懐みがない
ともいえません。それで私共としまして、
ては、少年教護院長會議を開催いたしま
ましたり、或いは少年教護院の關係の
職員の講習會を開催いたしまして、で
きる限りそういう方面につきましては、
折角皆様が慎重審議を重ねて作つて
頂いた児童福祉法の精神に悖ること
がありますれば、これも又大變なことで
ありますので、そういう機會を通じ
て、できる限り私共といたしましては、
趣旨の徹底を圖り、正しい児童福祉生
活の運用につきまして将来遺憾なきを
するよう努力いたしたいと考えてお
ります。

社法につきましては九つの種類があるのであります。それゆき、機富の専門家といふものを集めまして、中央社会事業協会におきまして何回となく審議をし、これを總會に掛けまして審議をいたしました。それで、それに基きまして總則といふものを持えましてやつたのであります。それが今年の一、二月頃であります。その後更に各方面の意見を聽取いたしまして、實際この最低基準の問題といふ問題は興る影響が極めて大きいのであります。殊に只今おつしやいますように、最低基準といふものが机上のペーパープランでありますならば、これは或る場合におきましては、施設といふものが、最低基準が餘り强行されれば、これによつて廢止しなければならんといふような運命に立ち至るのです。それで、それで我々といいたしましても、でき得る限り現状に即しなければならん、従つて最低基準といふ問題は普通の法律とかあいうのと違つて、一年毎に改正して行かなくてはならん。今年の最低基準はこうである、來年の最低基準はこうであるといふように、年に一回ぐらゐ最低基準を實情に應じて改める方法でもいいじやないかといふように考えておるのであります。従いまして、理想は高くあります。が、同時に現實というか、社會上施設の實態といふものを把握したまゝして、餘りに現状を離れるような是基準といふものを我々は想えない。まするが、同時に現實というか、社會上施設の實態といふものを把握したまゝして、餘りに現状を離れるような是基準を配付いたしまして、御質頂きますれば分りますが、施設の問題と運営の問題との二つに分れ

おるのでありまするが、運営の問題につきましては、我々といたしましてはできる限り早い機会にこの精神に則つてやつて頂きたいことである。設備の問題になりますれば、今日のこううような日本の状況でござります、すべての社会がこうういふ状況でござりますから、施設が悪いといつて直ぐ改善するといましても、いろくな資材の關係或いは財政的の關係がありまして、直ちに改善が困難という場合もあるらうかと存じます。従いまして、施設の問題につきましては相當の、或いは五年というような期限を切りますとか、或いはその他の問題につきましては二年間の期限を切りますとかといふような方法をとりまして、できるだけ各施設といふものが最低基準といふものに従つよう、短期間において努力する、こういう方針で進んだらどうか、こううような方向で考えておるのであります。ただその運営の精神とか、こううような問題になりますれば、この精神とくらものは當然最低基準令が施行になりますれば、直ちに実施されるように我々は努力いたしたいと考えております。従いまして我々といつてしましては、只今申上げますように、最低基準といふものは、できる限り現実の實情に即應し、且つ一應の理想を持つて、その理想を何年間の間に實現する、而も現在の社會情勢、經濟情勢に即應して、それを短期間に管理實施する、こうう方向に進めよう、こうういう意味で進めております。只今、中央児童福祉委員會にも掛けておるのでありますが、非常に何回となく地方児童福祉委員會の各施設を御覽頂きまして、實際にこの最低基準が實情に副う

かどらかとどうことにつきましては、二分に研究を重ねておるようだあります。更にこの問題は連合軍關係の方との連絡もあります。これが如何よりでき上るかはまだ分りませんけれども、大體我々の案として考えておられますのは、今皆様のお手許に配付いたしましたよな案でいいのではないか、かように考えておるのであります。

〔小杉イ子君発言の許可を求める問題ですが。〕

○委員長(塙本重蔵君) 今の児童の問題ですか。

○小杉イ子君 母子寮についての感想です。

○委員長(塙本重蔵君) 簡単に要領だけを……。

○小杉イ子君 私は主に母子寮の視察感想を申上げたいと思います。母子寮では世間の信用がないので仕事をもさず貢えんと申して、ミシンを二十一臺……。

○委員長(塙本重蔵君) やよいと認めた中ですが、児童局長に答辯を求める要點だけにして頂きたい。

○小杉イ子君 これは議員として、政府としてしなければならんことを申上げたいのですけれども……。

○委員長(塙本重蔵君) それは又適當な機会があろうかと思いますが、今直ちに……。

○小杉イ子君 如何でござりますか。

○委員長(塙本重蔵君) 児童局長から答辯を要求せられたことがあれば、その中で一つ……。

○小杉イ子君 私は一言言わせて頂きたいのですが、まだ後に機會がござりますか。三分間以上は決して言いませんから、「一分間ぐらいで……。

○委員長(塚本重蔵君) それではや
で下さい。
○小杉イチ君 二十一臺遊ばせてお
と申しました。今日それを貸したな
多額の賃貸が取れるものと思いまし
そをして經營困難をかこつております
た。某縣では社會事業懇談會がありま
したとき、私は婦人のする仕事はな
といふことはない、養育もある、
う少し氣轉をきかさねばならんといふ
ことを申しましたところが、一人のお
い人が憤慨しまして、政府は補助を
んというのか、明日は談判に行くから
そのつもりで待つていて呉れといふ
ことで、私は少からず喜んで待つて待
たのであります。果して一人の婦人へ
参りまして不平をだらべと申しま
たので、私はこういう仕事もある、よ
あいう仕事もあると申しましたところ
が、その方は大變喜んで歸られま
した。私の見た大多数の母子寮の授産施
設には大いに希望を持つて来ました。
そうして嬉しかつたことは、この頃見
た部屋が多いのに、ここには
疊の縁もある三疊なり四疊半なりが用
えられておる。子供達は保姆に守ら
れ、又は母親の仕事の傍にゐる者も多
ります。私はこれらを見たときに、山
分の娘や孫守られておるような大き
な感謝を持つたのであります。又さと
うに感謝ないと申しても來ました。
私は又一方には子供を欲しがつてお
ねばならんと痛感いたしました。又父
には貯金をしておる母子寮もござ
から、是非再婚させるような運動をす
まい、大いに發展して貰いたいと思
はれました。この人達は誰しも

ました。又嬉しかつた點は、私が申しておられました婦人向の仕事を盛んにやつたことです。そうして授産にとりまして一家も持つよう、そして自立自営心を起させるよう指導することだと思いました。政府の豫算面においても補助金交付が遅れる、そんな政府はぶつ瀆してしまえとたび／＼叱られましたけれども、こんなことのないよう、政府も議員もこの上にも考へしなければならないということを感じました。私は申上げて置きたいと思います。

〔進行〕と呼ぶ者あり

○委員長(塙本重蔵君) それでは児童の方はいりますね。

○姫井伊介君 やよつと開連してお書きなさいます。國會議員から選出される委員はまだ決まってない。それは國會議員からの委員は受け入れるべきものが、或いは何かの都合でそれを受け入れられないものか、若し受け入れられる確定のものとすればこれが促進されなければならん。一方ではこううふうに最低基準などどん／＼やらなくて、實行に當りました國會の方に對しては餘り深い連絡往來がないといふことはどうかということなんです。それが一つ。これは少し脱線いたしますが、かねて要望しております児童福祉施設に對する豫算の増額といいますか、その經過はその後どうなりましたか、併せてお尋ねしたいと思います。

○委員長(塙本重蔵君) やよつと速語を止めし。

所の問題に關しまして、醫務局の久下勝次君よりお詫び申します。本年度におきましてはこの實情を財政當局から認めたままで、甲乙丙の三種類に作業賃といふもの種類を分けまして、最も技術を要するものとでござりますが、私共といたしましてもがねてから必要を痛感いたしまして、新設の豫算の要求などもいたしましたのであります。財政難のせいでござりますが、私共といたしましては、夫婦舍の改造の方法によりまして、夫婦舍を作つて行きたいといふふうに考えておる次第であります。

次は被患者の作業賃の問題でござりますが、從來この作業賃につきましては二つの面から問題があつたのでござります。患者の側からはこの作業賃が非常に低いといふ要求があり、私共としてもそう考えておつた問題で、作業賃が低いということ。第二の點は作業賃といふものにつきまして特別な豫算がなかつたということです。医療費でありますとか、或いは各種修繕費とかいうような、そういう豫算の造り繰りで貼つておつた実情であったのであります。本年度にいたしましてはこの實情を財政當局から認められて、甲乙丙の三種類に作業賃の種類を分けまして、最も技術を要するものとでござりますが、私共といたしましては、夫婦舍の改造の方法によりましては、夫婦舍を作つて行きたいといふふうに考えておる次第であります。

畜産委員會の各施設を御覽頂きまして、實際にこの最低基準が實情に副う

ですか。三分間以上は決して言いませんから、二分間ぐらいで……。

した、これらに對しては大いに儲けて貰い、大いに發展して貰いたいと思ひ

○委員長(塚本重蔵君) 速記をとり下さる。それでは次に鹿児島の頬療養院

の種類を分けまして最も技術を要しまする甲種類の作業につきましては一日八圓、乙種類の作業につきましては

六圓五十銭、内につきましては四圓五
十銭といふよなな清算が認められたの
でございます。これを作業種別に應じ
て各収穫所に漏れなく配付をいたし得
ることに相成つたのでござります。從
来はこれが甲種類のものにつきまして
は三圓六十銭、最低一圓程度という作
業費になつております。今日の時勢で
柄高だ低額でございましたのを、今申
上げたようなふうに清算が認められて
いるのであります。

を得ますにも、餘程條件がよくなる
じやないかと考えております。
最後に患者の食費の問題でござります
すが、これも實は昨年度までは、額
義所といふものは、一般の結核療養
等に比較いたしまして、扱いを區別
されておりました。具體的には、結
療養所は、一日一人當りの患者食費
十八圓といふ算定でございましたが、
療養所につきましては十五圓しか
められないというようなことにな
て、ずっと今日まで引張っておつた

態が改善されたとはいえないと思うのであります。前の十五圓の食費が二十二圓になりましたところで、とても一十六圓やそこらのもので、以前の十五圓のときよりもよくなつたとは絶対に私は認められないと思うのであります。物の値上といふものがあるわけですから、改悪といふところへはまだ行かんと思つておりますが、それからもう一つ、職員の待遇の問題が十分でないということは、十分お気付きの點でございましたが、これはこの時

無論心でおられるのではないかと、切に感じたのでございます。彼らは大體その患者は、馬鹿ではない、みんな頭があります。だから本が読み、社会の情勢も知りたいけれども本を買う金が一つもない、作業の金少しでも取つて、何を買おう、買いいと思って、買うだけの作業員が多い。誠に憐れむべき人々であるといふことは、もう想像に絶するものがあります。一たびそういうよう状態に置かれる患者で、實際の身に

それから、是不思議なる問題でござります。これも簡単に從來の事情を申し述べますと、御承知のように生活保護法による生活扶助金といふ形式で、從來地元の縣が御承知の保護法によつて、國庫から負擔をいたしまして、國庫の負擔をいたしまして、國庫から負担する額の補助金を出して七十五回から百零回くらいの生活扶助をいたしております。この點は、たゞ、療養養所が存在いたしますために、當該都府縣が非常な財政上の負擔をするというようだいの不合理がござりますので、本年度の収算の要求に際しまして、この點の是正を申したのでござりますが、結局從來未給されておりましたる最高の百五十回を、全部に亘つて亟速に差給ができるよう、承認されましたが、この問題も概ね私共としては解決いたしたものと考えておる次第でござります。尙一部の療養所の患者につきましては、百五十回を二百回まで上げて貰いたいというような要求も現れて出てはおりますけれども、只今段階でござりましては、百五十回といふ從来の年数までの費率と比較いたしますと、支給の最高額が全國國庫から出て、而も直接患者へ現金が渡されるというような事態になりましたことは、昨年度までの費率と比較いたしますと、

あります。敬愛園につきましては、医官、醫事官でありまする厚生技官の定員が、二年官が七名、三級官一名、合計八名の員があるのですが、現在の實情では、非充足いたしたいと思つております。これは今申したような豫算面の餘裕でも、医者が得られないで困つております。主として、給與の問題から醫者が、御承知の通り、なかへ外の施設でも、医者が得られないで困つております。主として、給與の問題から醫者を得られないで困つております實情、は、に療養所のような特殊な治療をやむにあればならない所におきましては、なかへ志望者がなくて困つておる事情であります。併しながら、この職務の充足につきましては、最近の給與ベースの規定に伴いまして、若干の階制の思想が感られるようになつてりますので、只今私共といだしましては、全般的に醫師その他の醫療機關技術員の給與の改善につきましては、民間間とも睨み合せをして、できだけの増額ができますように折衝いたところでございます。さよならなことが實現をいたしますれば、請

であります。本年度の预算によりますれば、いずれも一日當り二十六圓四銭といふことで、結核と類との從來區別もなくされて參りました。この意味におきまして頗る療養所は待遇がよくなつたと思うのであります。併しながら、この二十六圓四十銭といふ數も、勿論私共としては十分とは思つております。來年度の豫算折衝に當ても、隨分最後までいろ／＼折衝しましたのでありますから財政當局におましても、又今度物價改訂の際に考へるからというような條件附で、一應十六圓四十銭といふ數字の承認をされた恰好に相成つております。多遺憾でございますが、次の物價改訂際の食費の改訂を期待をいたしまして、不十分ながら賄つておる次第であります。

階制の方で十分考慮するというお話を御尤もなことであります。それには手がないと思うであります。現在のような、千に近いところの患者が植えておるところの病院で、たつて人やそこらの者で、二級官でやつて行こうといふことは、いわゆる病院の運営においても、絶えず缺くるところができるることは、間違いないことですからまして一方からうと、死んでかけと言ふのと同じ結果を私は招来するものだと思います。新憲法によりまして如何なる病人といえども同じ生存の権利を持つておるのであります。これを擁護し、これを病院なり、假國立病院へ入れるとということは、それはその病人をできるだけ治療をして、分な待遇を與えなければならんとこの國家に義務があるのであります。然るに今のようく住む所にもない、いわゆる無居の民と言われるこの患者が名以上に、五人やそこらで、医者が人、看護婦が八人しかいないといふことは、一方からは、患者が死んでしまうともよろしいというようなところの、國家が放任されているところの、消極的な極めて面白くない思想の下

つて御覽になつたら分ると思ひます。許されないことであります。我々は絶対ある。いふことで以て國家が放り置かれるべきものでないと思ひでります。少くとも娯楽費でも増してやはり本の一冊も読めるようになります。又作業したら、作業の金で何かしでも、自分は給與以外の物を買えようとする必要がある。又夫婦舍にきましても、今室を分けて夫婦舍をえるというお話であります。結構なことであります。ただこれは考へているだけではいけない、直ちに實にして頂きたいと思います。二百何ぼ男女が一室に、皆それべ二組、三組六疊、八疊の所へ三組、四組も入り夫婦生活をしていることは、これは道上許されべきことでないのです。こういう現在あつてならないことがあるといふ政府の冷淡な處置を私痛撃せざるを得ないのであります。から、これは、そうするという考え方にも、直ちに实行に移して貰つて、婦舍は、三疊敷でもよろしい、四疊敷をして頂くことは、國家が直ちにすべき問題であるということを私は

117

三

して、又今水道技術者の講習もいたしております。段々と技術的にも科學的にも伸ばし、遙かのないものができます。

次に瓦り部内におきましても講習會をいたしております。現状はそういう實情でございます。

○草葉隆國君 建設院の方は見えておりませんか。

○委員長(塚本重蔵君) 見えております。

○草葉隆國君 建設院の方は見えておりませんか。

○委員長(塚本重蔵君) 見えておりませんか。

○草葉隆國君 何か地方で實際に困ります。

○委員長(塚本重蔵君) 先づ最初に政府からの提案理由をお伺いいたしま

す。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題となりました墓地埋葬等に関する法律案につきまして提案理由の説明を申上げます。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

お話をされる機会を作つて頂いて、そ

うして厚生省の消防局で結構ですか

ら、統轄上一本でやつて貰うといふことを探らないと、兩方で同じことをやつておると……。

○政府委員(赤松常子君) 大體の計

書は、全部厚生省に來ておるので、

ちよつと速記を止めて下さい。

○委員長(塚本重蔵君) 速記を止め

〔速記中止〕

○委員長(塚本重蔵君) 速記を取つて。時間の關係もありますので、尚いわる質疑應答を重ねたい事項がござりますが、觀察に關連します質疑應答

をこの程度で打切ります。但し我々の三班に分れての各觀察といふものが、いろいろの意味において非常に有意義であつたということを痛感するものであります。我々今後ともこうい観察を重ねまして、一層我々自身の見聞を廣めると共に、我が國厚生行政の向上を發展に資して行きたいと考えますが、今まで各委員から熱心に御報告せられました、又それに關連いたしまして質疑をせられました趣旨を、十分當局に

おいても尊重せられまして、善處せらるることを切望に堪えないものであります。

次に基地、埋葬等に關する法律案の審議に入りたいと思います。御異議ございませんか。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長(塚本重蔵君) 先づ最初に政

府からの提案理由をお伺いいたしま

す。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

なりました墓地埋葬等に関する法律案につきまして提案の理由を御説明申上げます。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

なりました食肉輸入取締規則廢止に

關する法律案につきまして提案の理由を御説明申上げます。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

なりました食肉輸入取締規則廢止に

關する法律案につきまして提案の理由を御説明申上げます。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

なりました食肉輸入取締規則廢止に

關する法律案につきまして提案の理由を御説明申上げます。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

るに御異議ありませんか。

〔異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長(塚本重蔵君) これを上程いたします。政府當局の提案理由の説明を伺います。

○政府委員(赤松常子君) 只今議題と

なりました食肉輸入取締規則廢止に

關する法律案につきまして提案の理由を御説明申上げます。

井上なつみ君 小杉 イ子君 姫井 伊介君 山下 義信君 米倉 龍也君 千田 正君

紹介議員 塚本重蔵君外二名 請願者 東京都淀谷區原宿三ノ二六六財團法人日本社員事業協會會長 中川望

日受理

兒童福祉事業に關する請願

兒童福祉法が制定實施されたが、本法に掲げている兒童保障の原理が徹底していないのは遺憾であるからこの法律

實施に必要な國家豫算を確保する他請願書記載の各項について適當な措置を講ぜられたいとの請願。

衛生上の限締を徹底するため、昭和二年内務省令第四號を以て制定したもの

であります。日本國憲法施行の際現

に效力を有する命令の規定の效力等に

關する法律第一條の四の規定によります

が廢止の措置としてこの法律案を提出

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

紹介議員 塚本重蔵君外二名 請願者 東京都清住町三岐阜縣はり、きゅう、按摩師会員 小坂正吉

日受理

兒童福祉事業に關する請願

兒童福祉法が制定されたが、本法に掲げている兒童保障の原理が徹底しないのは遺憾であるからこの法律

實施に必要な國家豫算を確保する他請願書記載の各項について適當な措置を講ぜられたいとの請願。

衛生上の限締を徹底するため、昭和二年内務省令第四號を以て制定したもの

であります。日本國憲法施行の際現

に效力を有する命令の規定の效力等に

關する法律第一條の四の規定によります

が廢止の措置としてこの法律案を提出

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

しながら、未だ食肉の輸入が行われ

日受理

第7百三十號昭和二十三年五月十三

日受理

日受理

第7百三十六號昭和二十三年五月十

日受理

第7百三十七號昭和二十三年五月十三

日受理

第7百三十八號昭和二十三年五月十三

日受理

第7百三十九號昭和二十三年五月十三

日受理

第7百四十號昭和二十三年五月十三

日受理

第7百四十一號昭和二十三年五月十三

日受理

ままで名前から親切に往来をせら
ました、又それに関連いたしまして質
疑をせられました趣旨を、十分當局に

○委員長(塙本重蔵君) 次に食肉輸移
入取規則を廢止する法律案を上程す

草葉 隆國君
木内キヤウ君 真治君

業の市町村經營は、財政上困難である
から國庫補助をせられたいとの請願。

すから、児童福祉事業預算を増額せら
れたいとの請願。

第三百五十八號 昭和二十三年五月十

五日受理

造家族の救濟對策に関する陳情

奈良縣議会議員内奈良縣造族

厚生會理事長

坂口義一

外九名

今次戰爭による戰死者の造家族は、物
價の高騰のため生活に困窮しており、
その上國家の誤った指導で生活力を奪
われたにもかかわらず終戰後國家は造
家族に對してはなんらの恩恵的措置を
講じないのは遺憾であるから、陳情書
記載の各項について對策を講ぜられた
いとの陳情。

昭和二十三年五月二十日 [印刷局]

昭和二十三年七月八日印刷

昭和二十三年七月九日發行

參議院事務局 印刷者 印刷局